



平成 25 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 **株式会社インテリックス**
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 卓也
(コード 8940 東証第二部)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 鶴 田 豊 彦
T E L 03-5766-7639

業績予想の修正および配当予想の修正(復配)に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 6 月 27 日開催の取締役会におきまして、平成 24 年 12 月 27 日付け公表の平成 25 年 5 月期(平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)の通期業績予想および期末配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 25 年 5 月期 通期 業績予想の修正(平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)

【連結】

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 12 月 27 日公表)	百万円 23,886	百万円 544	百万円 82	百万円 27	円 銭 371 04
今 回 修 正 予 想 (B)	25,836	762	320	174	2,318 40
増 減 額 (B-A)	1,949	218	237	146	—
増 減 率	8.2%	40.2%	286.5%	524.9%	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 24 年 5 月期)	27,572	528	△64	△118	△1,575 20

(2) 業績予想修正の理由

首都圏の中古マンション市場における成約件数は、(財)東日本不動産流通機構によると、当社決算期間(平成 24 年 6 月～平成 25 年 5 月)において、前年同期に比べ 11.9%増加いたしました。また、平均成約価格は、約 2 年に渡り下落を続けておりましたが底打ちがなされ、本年 5 月まで 5 カ月連続で前年同月を上回って推移いたしました。これは、長期間下落基調が続いた中古マンション価格に割安感が出て、取引量が増えたものと考えられます。さらに、昨年未からの円安・株高による景況感の改善を受けて、春先以降、不動産取引が一段と活性化してまいりました。

当社におきましても、本年 2 月以降、物件の引き合いが増加し取引が活況を呈してきております。主たる事業であります中古マンション再生流通事業(リノヴェックスマンション事業)においては、販売件数が計画しておりました 1,045 件を 79 件上回る 1,124 件となりました。また、旺盛な需要を反映して、当第 4 四半期における物件販売の利益率が大幅に改善いたしました。

また、新築分譲マンション事業において、第 2 弾「リシャール田園調布」が好評で、当第 4 四半期に住居全ての引渡し完了いたしました。

これらによりまして、平成 25 年 5 月期における前回の業績予想を売上、各利益共に上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 平成25年5月期 配当予想修正

	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		0	0
今 回 修 正 予 想		1,000	1,000
当 期 実 績	0		
前 期 実 績 (平成24年5月期)	0	0	0

(2) 配当予想修正の理由

当社は、平成25年5月期通期の業績が、上記のとおり前回予想を上回って利益伸張したことを勘案し、期末配当金を1株当たり1,000円（連結配当性向43.1%）とし、復配とさせていただく予定であります。なお、期末配当金は、平成25年7月12日開催予定の取締役会において正式決定の予定であります。

以 上

(注) 本資料に記載しております予想数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。